

公表日	ファンド名	JIC投資額 (コミットメント額)	ファンド概要
2020年7月8日	JICベンチャー・グロース・ファンド1号 投資事業有限責任組合	1,200億円	ベンチャー・グロース領域に十分なリスクマネーを供給し、呼び水効果、業界連携、オープンイノベーション促進による日本の国際競争力向上、産業及び社会の課題解決を企図
2020年9月9日	JIC PEファンド1号 投資事業有限責任組合	2,000億円	大規模・長期・中立的なリスクマネー供給を通じて、Society 5.0の実現に向けた新規事業・新産業の創造、国内産業の国際競争力強化、業界の再編を企図
	JIC PE共同投資ファンド1号 投資事業有限責任組合	2,000億円	国際競争力強化に向けた大規模な事業再編に際して、JICとの共同投資を実施
2020年12月8日	Beyond Next Ventures2号 投資事業有限責任組合	40億円	医療・ヘルスケア分野をはじめ大学・研究機関・企業の有する優れた技術シーズの事業化に注力。産学連携による技術系スタートアップへのインキュベーション投資を実施
2021年2月26日	Catalys Pacific Fund, LP	30百万米ドル	国内製薬会社や大学等から化合物を導入し、グローバルでの開発を実施。創薬ベンチャーとの協業によるオープンイノベーション創出についての知見共有や人材育成により創薬エコシステム醸成に寄与

公表日	ファンド名	JIC投資額 (コミットメント額)	ファンド概要
2021年4月19日	ANRI 4号投資事業有限責任組合	29.5億円	ディープテック領域やインターネットとディープテックの融合領域にリスクマネーを供給。研究開発型ベンチャーに対する人材面での支援を行うほか、女性キャピタリストや女性起業家の育成を通じたエコシステムのダイバーシティ推進も企図
2021年5月7日	みやこ京大イノベーション2号投資事業有限責任組合	41億円	アカデミア発ディープテックベンチャーにリスクマネーを供給。Society5.0の実現に向けた高度な専門技術の開発や社会実装を支援。各地の大学との連携により、地方に眠る将来性ある技術の活用と技術系スタートアップのエコシステム醸成にも貢献
2021年12月3日	DRONE FUND3号投資事業有限責任組合	30億円	世界でも珍しいドローン・エアモビリティ特化型 VC。ハード・ソフト両面に加え、ドローン関連サービスや、ドローンに応用可能なテクノロジーの開発・提供を支援。地方発の案件発掘にも注力
2021年12月13日	UC ヘルスケア・プロバイダー共同投資事業有限責任組合	240億円	地域の医療機関やヘルスケア事業者に対する支援を行うとともに、各関係機関の連携を図り、ヘルスケア業界における生産性の向上と、質の高いヘルスケアの効率的な提供に寄与。国内初の総合ヘルスケア・プロバイダーの創出を目指す

公表日	ファンド名	JIC投資額 (コミットメント額)	ファンド概要
2021年12月24日	Sozo Ventures III, L.P.	50百万USD	北米の有カスタートアップに対する投資と、日本の事業会社に対する事業提携の機会の提供等を主軸とした投資戦略。米国内外のスタートアップ、ベンチャーエコシステム、アカデミアに深いつながりを持ち、スタートアップの国際展開支援に取り組む
2022年1月26日	ANRI-GREEN 1号投資事業 有限責任組合	30億円	先行投資と長期の運用を伴う、Climate Tech領域のディープテック・スタートアップへ投資。同領域における民間投資資金の流入や、産業の育成、アカデミア発のスタートアップへの支援を通じた研究開発や社会実装の推進を企図
2022年1月31日	Genesisia Venture Fund 3号 投資事業有限責任組合	55億円	国内の独立系VCとして、プレシード/シード期のスタートアップに積極的に投資。東南アジアの日系企業と現地スタートアップとの提携支援等に取り組む数少ないファンドの一つ。現地のスタートアップエコシステムに参入し、業務提携や資本提携を締結させるなどの実績を有する
2022年3月7日	WiL Ventures III, L.P.	100百万USD	東京と米国シリコンバレーに拠点を有し、国内外の有望なスタートアップに投資。国内事業会社等への啓蒙・支援活動を通じてオープンイノベーションの促進を図ると共に、海外の拠点・ネットワークを活用し、国内事業会社等と海外スタートアップとの事業提携等の創出を図る。また、国内投資先に対する海外展開支援等により、日本発ユニコーン企業の創出にも取り組む。

公表日	ファンド名	JIC投資額 (コミットメント額)	ファンド概要
2022年4月5日	IAパートナーズ1号投資事業 有限責任組合	100億円	主にエレクトロニクス、化学、ヘルスケア、物流および消費財等の中堅企業を対象としたカーブアウト・ロールアップを主軸とした投資戦略。日本が国際競争力を持ちうる事業分野における、既存企業による産業や組織の枠を超えた事業再編に取り組む。
2022年4月15日	QB第二号投資事業有限責任組合	25億円	九州を中心として、九州大学ほかの地方大学との関係を築き、連携を強化することで、地方に眠る技術シーズの掘り起こしに積極的に取り組み、地方大学発の技術系スタートアップに対する投資を実施。
2022年5月11日	DIMENSION2号投資事業有限責任組合	30億円	デジタルビジネス、ヘルスケア、ディープテック等の領域のスタートアップに投資。MBOやスピンアウトによるスタートアップの設立支援など、オープンイノベーションの促進、新規事業の創造にも取り組む。
2022年6月10日	Apricot Venture Fund 2号投資事業有限責任組合	20億円	プレシード/シード期のスタートアップへの投資に注力し、新規事業にチャレンジする起業家を積極的に支援。デジタル技術を中心に、Society 5.0 に向けた新規事業・新産業の創造に資する分野への投資にも取り組む。